



森ボラ 通信

第196号 2018年9月20日発行

NPO法人 **北海道森林ボランティア協会**

URL <http://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目8-8・ラルズ生活研究センター

TEL (fax): (011) 816 - 7010

E-mail: hshinrin2002@nifty.com

トピックス

◆木を育て、木を使ったものづくりに挑戦する

～2018年度親子森林教室・森しり隊の第4回活動報告～

第4回親子森林教室・森しり隊は7月22日（日）に隊員6名、保護者など7名、協会員22名の総勢35名の参加で開催されました。前日までの猛暑もおさまり、快適な天気の中、朝9:30～夜8:15までの長い活動を無事終了出来ました。

最初に炭焼き窯の構造と炭のでき方の説明を聞き、無事成功を神様に祈ってから隊員全員で窯にお神酒を注ぎトーチで火をつけました。夏の森歩き学習の前半は木の病気・虫害・獣害の話



傷んだ木の手当てをする

話を聞き、隊員がコーキング材を使った傷の手当やテングス病の木の根元に空気が入るよう穴を開ける手当をしました。後半は木の名前と特徴・用途を学び、マイリーフの2回目採取をしました。森にはエゾゼミの鳴き声が満ちて、羽化の最中のゼミの姿を観察し、抜け殻をたくさん集めることが出来ました。

の木の根元に空気が入るよう穴を開ける手当をしました。後半は木の名前と特徴・用途を学び、マイリーフの2回目採取をしました。森にはエゾゼミの鳴き声が満ちて、羽化の最中のゼミの姿を観察し、抜け殻をたくさん集めることが出来ました。

午後はコースターとバードコール作りで始まりまして。コースター用に1センチの厚さの木を慎重に切出したり、出来上

第4回 活動スケジュール

9:30	朝礼・ラジオ体操
9:45～10:00	炭焼き窯の火入れ
10:00～11:00	夏の森歩き①木の病気・虫害・獣害の観察・手当て
11:00～12:15	夏の森歩き②マイリーフ採取
12:15～13:00	昼食・休憩
13:00～14:15	コースター・バードコール作り
14:15～15:00	下草刈り体験
15:00～16:30	ドングリそろばん作り
16:30～16:50	みんなでまとめ
17:00～18:30	夕食・休憩
18:30～19:00	スライド観賞
19:00～20:15	ホタル観賞・解散



親子で下草刈り体験



遂に完成したドングリそろばん！

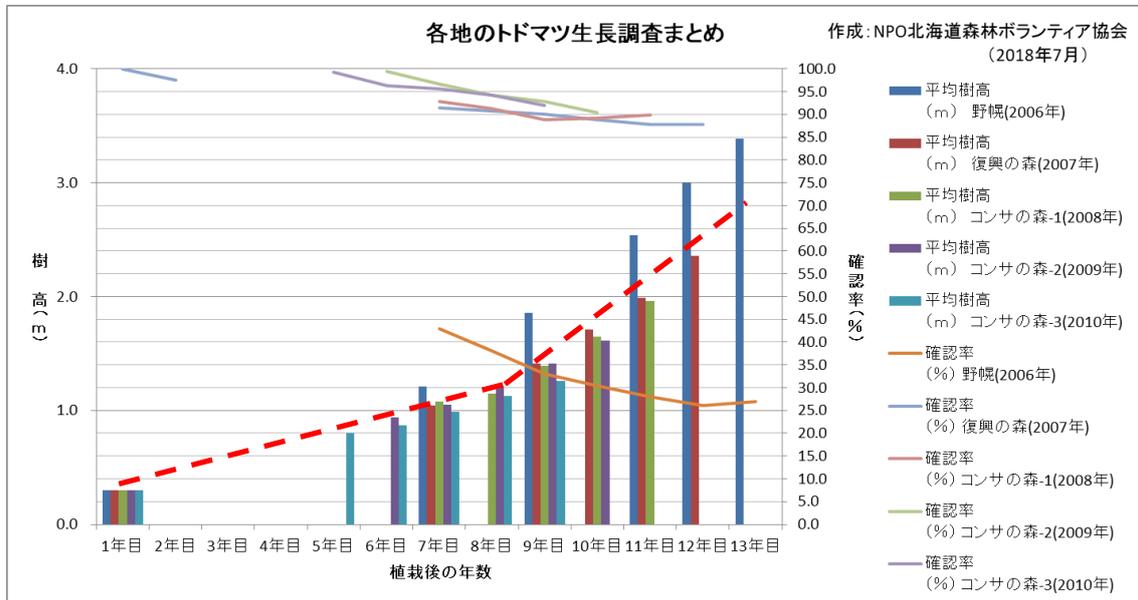
を取って食べたことが挙げられました。

夕食と休憩で一息ついてから、私たちの生活に役立つ森の働きのクイズが出されました。答えの「五つの森の役割」の話（①雨、雪、風などの自然の災害を防ぐ②水を貯える③きれいな水を作る④動物たちの棲みかとなる⑤空気をきれいにする）を聞いてから「澄川の森の生き物」と「サラマンダー日記」のスライドを見ました。最後は「ホタルの一生」と澄川のホタルの現状の説明を聞き、キャリコ橋でホタルを見ました。今年は5匹ほど確認されました。長丁場の一日で、隊員たちの顔には少し疲れが見えました。来年の計画に向けて検討したいと思います。参加した会員の皆さんも「お疲れさま」でした。（文・佐野）

今年確認された。長丁場の一日で、隊員たちの顔には少し疲れが見えました。来年の計画に向けて検討したいと思います。参加した会員の皆さんも「お疲れさま」でした。（文・佐野）

◆各地のトドマツ生長調査

2018年度の各地の生長調査も終わりに近づきましたので、トドマツの生長について報告します。下図には活動参加者の協力による、支笏湖コンサの森、支笏湖復興の森、野幌のトドマツの植栽後の樹高、確認率を年数ごとにまとめました。このグラフから昨年と同様な傾向が、よりはっきりとしてきました。



- ①同じ年数を経たトドマツの樹高は、支笏湖周辺より野幌が優位です。これは気候、土壌が影響していると思われます。
- ②植栽後7, 8年目までは生長が遅いが、その後生長が早まっている。根がしっかり張ってきたと思われます。下草刈りはこの時期まで必要と考えます。
- ③生存確認率は、支笏湖周辺の調査では90%程度を維持していますが、野幌では徐々に下がり、25%程と横ばい傾向です。

この調査は会員の協力により進めてきました。地味な作業ですがもう少しお付き合いをお願いします。(文・樫棒)

◆苫小牧バイオマス発電工場見学

今の日本の最大の森林問題は放置林であることに異論はないと思います。間伐しても細い材は買ってくれないので放置か伐り捨てです。当協会にしても当初の目的の一つは間伐支援でした。しかし札幌から日帰りのできる間伐地はなく同胞のボランティア団体も遠隔地に出かけています。

間伐促進の答がこの発電工場だと思い見学に参加しました。しかしこの工場の課題もまた原料の安定調達だと聞いて驚きでした。間伐材の仕入れ価格が私の質問価格の倍近いものでした。骨董屋で物を欲しがると値を吊り上げる仕組みかなと思ったりします。



私は2003年頃に調査機関の森林系バイオマス賦存量調査に携わったことがあります。(どうもその頃京都で大窪さんに世話になったらしいのですが) 当時は畜産系バイオマスが主流で森林系は小さくなっていました。せいぜい伊那森組のペレット工場でいい顔が出来ました。

あれから15年経った今このバイオマス発電所をみて誇らしく思うとともに更なる発展を祈ります。(文・酒井)

告知版

会員募集へ力を貸して下さい！

この数年、会員数の減少や会員の高齢化が目立っています。このままでは活動の維持や協会の存続が難しいとの懸念を持ち、会員増強委員会で対策案を検討しています。

その中で口コミに依る募集が有効との意見が出されました。協会を知っている或は活動を経験している会員一人一人が身近な方へ口コミで会員を勧誘するよう改めてお願いします。

(会員増強委員会)

◆森のこぼれ話

自然に興味をもってもらいたくて子供たちに話している森の小話は森ボラ会員も関心ありとのことで時々書くことになりました。(文・酒井)

No1 マツボックリ、これは9年前にもらった子供からの礼状です。私の話しの筋はこうです。

1, 2, 3, 4, 5・・・前の数字に1をたすとこのような列になります。

2, 4, 6, 8, 10・・・前の数字に2をたすとこのような列になります。

1, 1, 2, 3, 5, 8, 13・・・前の数字2個をたすとこのような列になります。

マツボックリのラセンの数は5, 8, 13, 21・・・のどれかなのです。

花の花弁の数もこの数字のものが多いです。桜は5弁花と言われて代名詞になっているシコスモスは8弁でこの規則に則っています。スマホやパソコン

の方はフィボナッチ級数で検索できますが別に面白くないです。自然界にあるから面白いのです。

注記:この感想文に「植物はCO²を吸収するしか聞いたことがありません」とありますが私の話が植物は夜光合成せず動物と同じように酸素を吸う呼吸していると話したことへの反応で、この子は化学式を知っていることをまず披露しているのかわいいものです。「日本人より頭がいい…」とありますがこの少年の心の中に自然に対する畏敬尊敬の念が醸し出されたとなればこれ以上うれしいことはありません。

*ついでに私の家には盆栽のクロマツがありますがマツボックリができるのに2年間かかります。今年できたものはまだ緑で、これも自然が好きな人にはニュースかも？

*マツボックリを水につけると傘が閉じ乾燥させると開きます。これを読んでも面白くありませんがやってみると結構感激します。この原理からアメリカ大陸には山火事を利用して種を落とす種類の松があります。

酒井さんへ

〇〇小学校6年2組細井貴(仮名)

最近とっても暑いですね。この前は〇〇小学校に来てくれてありがとうございます。その時間で、マツボックリの話はとてもおどろきました。植物はCO²を吸収するしか聞いたことがありません。

もしかしたら日本人よりマツボックリの方が頭が良いかもしれませんね。その他、とてもおもしろい話がいっぱいあって、楽しめました。(以下省略)



■今月の幹事会

出席者：市山・大窪・萩田・樫棒・加藤・清澤・酒井・佐野・高野・釣井・矢澤

1. 2018年10月、11月スケジュール・・・幹事会10月11日（木）
2. 親子森林教室
第5回親子森林教室（10/14）および次年度に向けての対応
3. 2018年度森林・山林多面的発揮機能対策計画・・・樫棒
チェンソー講習会（多面対策北海道協議会主催）の件
4. 会員増強アンケート中間報告・・・打ち合わせ中止
5. 研修旅行最終確認・・・行程表の確認、部屋割他
6. 道民森づくりフェスタ
打ち合わせ9月13日（13：30～15：00）道庁本館11F B会議室・・・市山、大窪参加
9月30日（日）野幌森林公園 道民森づくりの集い2018
7. 第10回さっぽろ環境賞推薦書、花王みんなの森づくり申請の検討
8. 現場対応
澄川南小3年生マイツリー選定（9/14）・・・環境林内の安全確認のため生徒の訪問は中止
10/3：学校で樹名板絵付け（樹名板48枚）
10/22：樹名板設置
烏柵舞の森（9/27・28）・・・北海道CGC社長会植樹祭中止の報告
9. その他
 - ・澄川管理地小屋建替の件・・・建替えずに内部補強と屋根の修繕で対応
 - ・炭焼き窯の修理対応
 - ・2018年8月会計報告

■活動履歴

月日	行事・活動地	参加数	活動内容
8月18日(土)	有明	12	北東部高台ギャップ地下草刈り・地拵え
8月20日(月)	澄川	15	間伐材運搬・薪づくり(7式)
8月23・24日	CGC 烏柵舞の森	14/14	植栽列下草刈り・看板支柱補強作業
8月26日(日)	澄川	10	萌芽処理(E-2)ニセアカ萌芽処理・蜂の巣処理
8月28日(火)	有明	6	刈った笹の排除・短く残った笹の仕上げ刈
8月30日(水)	澄川	2	チェンソー講習会現場視察(地域協議会2名)
8月31日(金)	澄川	16	ニセアカシヤ萌芽処理(E-1)
9月3・4日	支笏湖コンサの森	12/12	植栽列の裾刈り・ポット苗70鉢作成
9月7日(金)	ラルズ生活研究C	0	幹事会中止(事務所停電)⇒9/11に延期
9月8日(土)	澄川	7	台風・地震後の林内見回り・倒木処理(15本)
9月11日(日)	かでの27	11	幹事会